

Tintri ReplicateVM™ ソフトウェア

データ保護と災害対策を実現する、
高性能なVM単位でのレプリケーション

ティントリ スマートストレージは VM単位でストレージを監視、把握、適応、管理することで、従来のレプリケーションが抱える問題を解消します。シンプルかつ高性能な VM単位のレプリケーション機能は、仮想環境のデータを柔軟に保護するのに役立ちます。Tintri ReplicateVM は VM単位のカスタマイズ可能なポリシー、重複排除と圧縮 (WAN帯域幅を最大95%軽減)、および使いやすいフェールオーバー、マイグレーション、およびテストの機能を備え、仮想環境内の企業データの保護と災害対策を簡素化できます。

ReplicateVM は VMware Site Recovery Manager (SRM) とネイティブに連携し、シンプルかつ効率的に実行できます。Storage Replication Adapter (SRA) を使用すると、管理者は以下のことを実行できます。

- ・ リカバリー プランを数分間で設定および実行
- ・ サイトのフェールオーバー、計画された移行、フェールバックなどのワークフローを自動化
- ・ 本番インフラストラクチャーを中断することなく、隔離されたインフラストラクチャーで DR のテストを実行

ReplicateVM は保存データを暗号化する SecureVM ソフトウェアと連携できます。

Tintri ReplicateVM の5つの特長

1. 業界で初めて、アレイ側での VM単位のデータ レプリケーションを実現
2. リモートへの VM のクローン作成を簡単に実行
3. 重複排除と圧縮により、WAN 帯域幅を最大95%軽減
4. VMware Site Recovery Manager と連携し、VM単位のレプリケーションの機能とシンプルさを、SRMでの災害対策で実現
5. ミッションクリティカルなアプリケーションの目標復旧時点 (RPO) を1分に短縮

ReplicateVM でクリアしている、 従来のレプリケーションに関する5つの懸念項目

1. レプリケーションとデータ保護ポリシーの管理に多大な工数が掛かる
2. レプリケーションのポリシーがLUN やボリューム単位となり、VM単位で細かく設定できない
3. WAN 帯域幅に負荷がかかり、災害対策が実務レベルになっていない
4. 個々の VM のリカバリーに長い時間がかかる
5. 災害対策の準備状況を短時間でテストする場合、本番環境にも影響が出てしまう

「他のストレージでは、VM単位のレプリケーション機能を見たことはありませんでした。特定の VM インスタンスをリカバリーできるため、環境のリカバリー効率を高めることができます。これまで行ってきたテストでは災害対策プロセスの所要時間は10分の1に短縮されると予測されます。」

Ross Alaspa 氏

AMD社 アプリケーション
サーバー設計者



「ノルウェー経済経営大学 (NHH) では、Tintri ReplicateVM の使い勝手の良さや運用のシンプルさは、他のレプリケーション製品とはまったく異なる次元のものであると分かりました。」

Heine Didriksen 氏

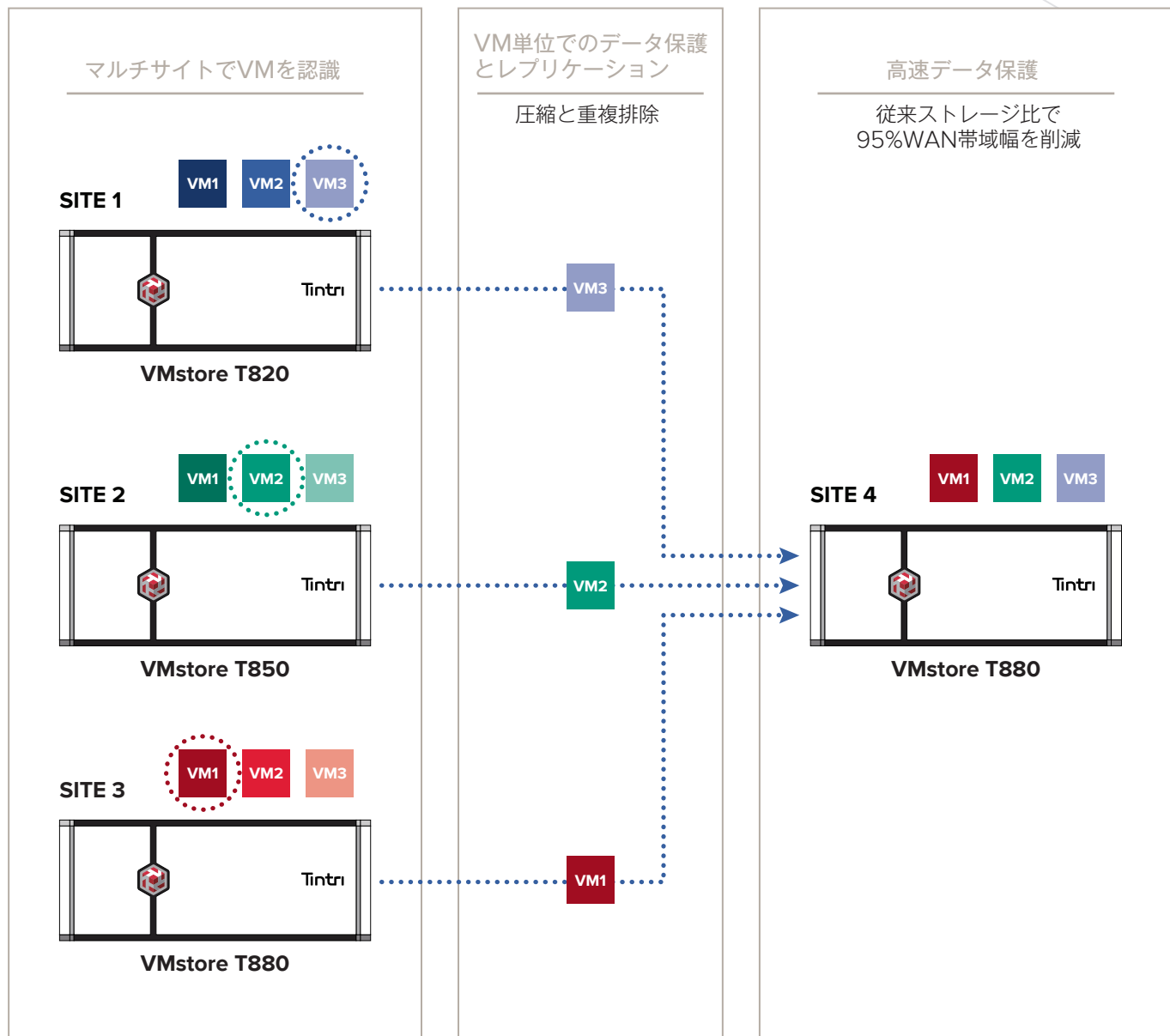
NHH シニア IT 設計者

NHH



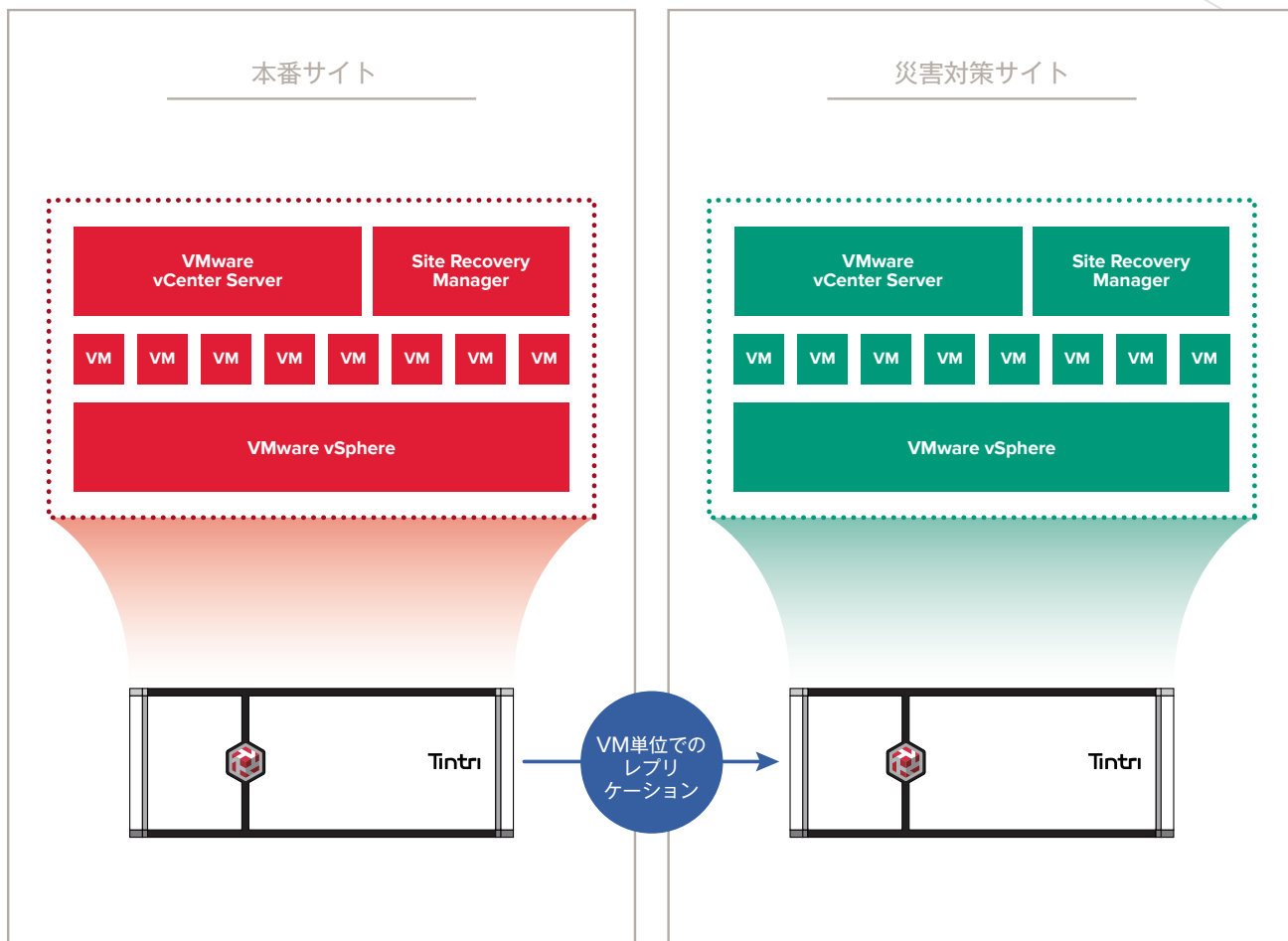
仕組み

ReplicateVM によるデータ保護と災害対策



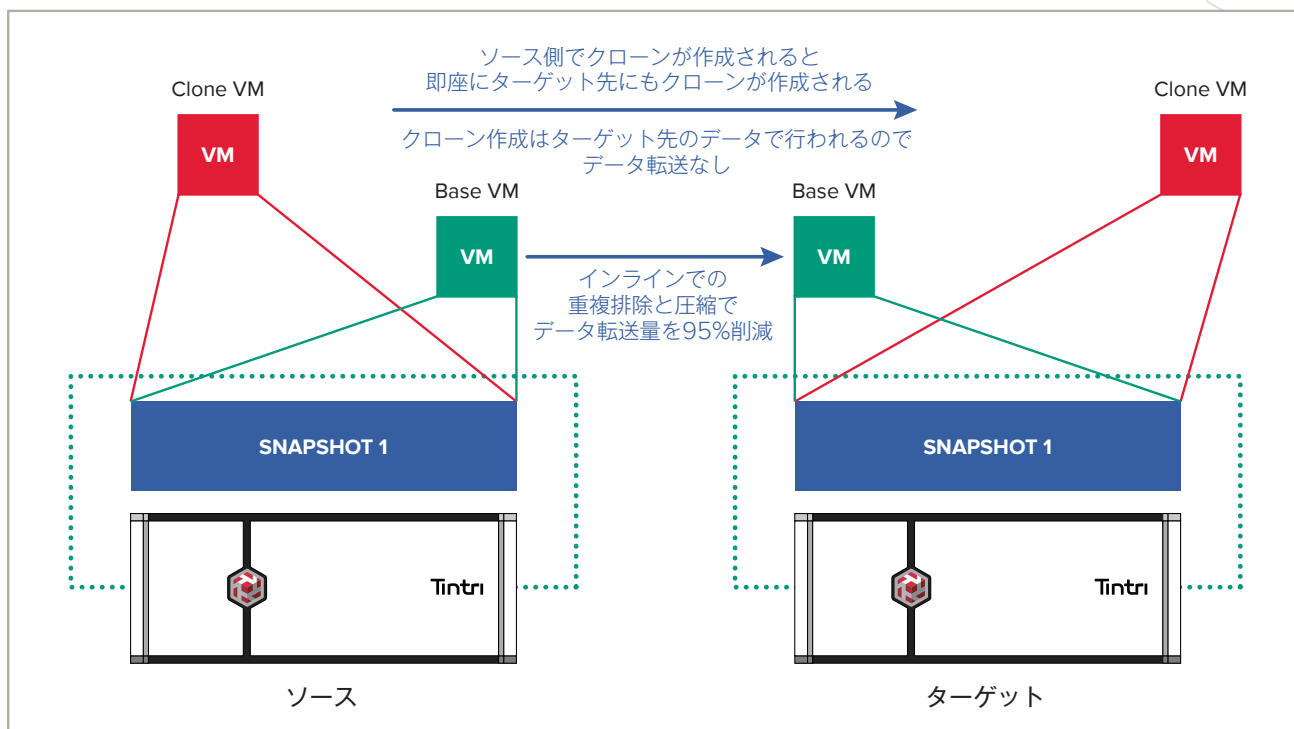
仕組み

VMware Site Recovery Manager と ReplicateVM の組み合わせ

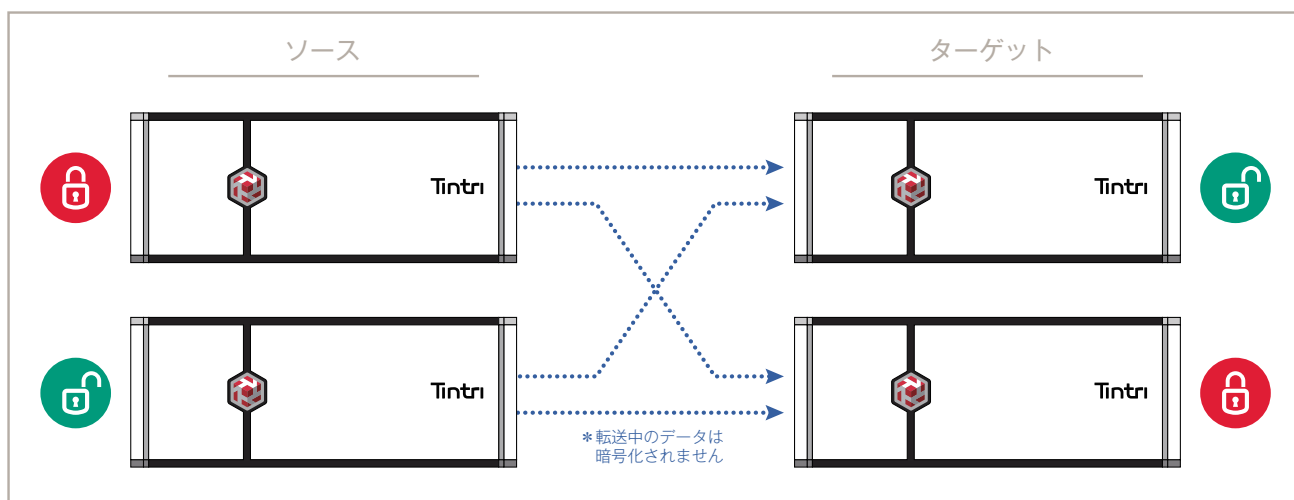


仕組み

VDI およびテスト/開発



暗号化された VMstore と暗号化されていない VMstore 間のレプリケート



ティントリジャパン合同会社

〒100-0005
東京都千代田区丸の内 2-2-1

岸本ビルディング 6F

03-6213-5400

info.japan@tintri.com | www.tintri.co.jp